IVA・IEPSモダリティーの主な認定要件(変更後)

カテゴリー	要件	備考	
A	基本要件 (全認定)	税務義務履行証明 (Opinion Positiva)	
		従業員がいること(人材派遣を含む)	
		SAT発行のブラックリスト(税務義務違反者など)に掲載されていないこと	
		有効なデジタル印章	
		活動を実施する全ての施設をSATに登録	
		有効な輸入業者登録(場合によっては特定部門別輸入業者登録)	
		当局による査察を随時受け入れること	
		輸出入先の企業リスト(過去12ヵ月)	新規IMMEX (注1)は免除
		国内サプライヤーリスト(過去12ヵ月)	
		申請時で1年以上の契約期間が担保された不動産の合法的使用	
		SATが過去3年間、申請企業の株主や代表者、取締役役員に対して刑事告訴などをしていないこと	
		SATが規定する在庫管理	
		SATが規定する電子会計帳簿の導入	
		IVA・IEPS モダリティー	貿易手続き単一窓口(VUCE)を通じた申請
株主、代表者、取締役などの租税義務に滞りが無い	要件新設		
10人以上の従業員(人材派遣を含む)と社会保険義務の履行			
国内投資の証明			
過去6ヵ月に還付申請が拒否されたIVAの額が許可された額の20%以下、あるいは500万ペソ以下であること			
既認定企業の場合、保税在庫管理義務を果たしていること			
うちIMMEX	有効なIMMEX登録を持つこと		
	IMMEXオペレーションに必要なインフラを所有		
	直近12ヵ月の一時輸入額の60%以上について再輸出(バーチャル輸出を含む)すること(注2)	新規IMMEX は免除	
	活動内容(生産・サービス)に関するフローの説明 プロジェクトの継続性を証明する書類(受託生産契約、購買契約書など)		
うちセンシ ティブ品目 (鉄鋼、織 維、砂糖な ど)	最低12ヵ月以上のIMMEXオペレーション経験		
	直近12ヵ月の一時輸入額の80%以上を再輸出すること	要件削除	
	最低でも30人以上の従業員の雇用と社会保険義務履行 株主、取締役などの個人所得税年次申告(直前2年分)		
	最低400万ペソの資本金または設備・機材	要件削除	
AA	(Aに加えて)	国内調達している部品・原材料の40%以上を租税の滞納がなく、SATのブラックリストにも載っていないサプライヤーから調達していること	
		直近4年間のオペレーション経験、1,000人以上の従業員、あるいは1億ペソ以上の設備・機材を持つ	
		直近12ヵ月においてSATに対し租税債務がないこと(注3)	
AAA	(Aに加えて)	国内調達している部品・原材料の70%以上を租税の滞納がなく、SATのブラックリストにも載っていないサプライヤーから調達していること	
		直近7年間のオペレーション経験、2,500人以上の従業員、あるいは5,000万ペソ以上の設備・機材を持つ	
		直近24ヵ月においてSATに対し租税債務がないこと(注3)	

(注1) 過去12ヵ月以内に初めてIMMEX登録された企業。

(注2) 改定前は「再輸出」に加え、「輸入ステータスの変更」と「サービスの提供」が含まれていた。

(注3) 租税債務が保証金でカバーされている、あるいはSATと返済方法について合意されていれば申請可。

(出所) 2016年度の貿易に関する一般規則(SAT貿易細則)および同第1次改定決議を基に作成